Kera-308

400429

□要

□明

□体マウスの皮膚ケラチノサイトから樹立された Kera-308細胞株は、皮膚生理学の複雑なプロセス、特に創傷治癒とケラチノサイト機能を研究するための多用途モデルを提供する。この細胞株は、Morus alba根エキス処理などの特定の条件下で、 Krt6aのような創傷誘導型ケラチンを含むケラチン発現をアップレギュレートする顕著な能力を示す。ホルボール12-ミリスチン酸13-アセテート（PMA）に対するKera-308細胞の反応性は、皮膚の修復と再生の根底にある細胞メカニズムを研究する上で、その有用性を際立たせている。
Kera-308細胞の際立った特徴は、その用量依存的な増殖反応であり、これは Morus alba根エキスのような外部刺激によって著しく増強される。この特性により、Kera-308は、治療薬に反応するケラチノサイトの増殖と分化の分子基盤を探るための優れたツールとなる。
さらに、創傷治癒シナリオにおける Kera-308細胞の転写プロファイル、特にケラチンフィラメントと CXCL12/CXCR4シグナル伝達のアップレギュレーションは、皮膚修復時の細胞および分子ダイナミクスに関する貴重な洞察を与えてくれる。これらのシグナル伝達経路の関与は、創傷治癒を促進し皮膚疾患を治療するための新たな治療戦略を探る上で、ケラ-308細胞の重要性を強調している。

ティッシュ	皮膚
病気	マウス皮膚乳頭腫

同義語

- KERA-308
- 308
- Line 308

分類

生物	マウス
成長特性	アドヘレント
バイオセーフティレベル	1

特徴

細胞の種類	ケラチノサイト

識別子

引用

Kera-308 (Cytion カタログ番号 400429)

NCBI 納税者番号	10090
セロサウルス	CVCL_5782

取り扱いと飼育

培地

DMEM ´ w: 4.5g/Lグルコース、w: 4mM L-グルタミン、w: 3.7g/L NaHCO3 ´ w: 1.0mMピルビン酸ナトリウム（Cytion品番820300a）

培養雰囲気	37°C ´ 5%CO2、加湿雰囲気。

サプリメント

培地に10% FBSを加える

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB

解離試薬	TrypLE Express（Life Technologies社製）

継代培養

培地を除去し、カルシウムとマグネシウムを含まない PBSで接着細胞をすすぐ（T25細胞培養フラスコでは3～5mlのPBS ′ T75細胞培養フラスコでは5～10mlのPBS）。Tryple Express（T25フラスコ1本につき1～2ml ′ T75細胞培養フラスコ1本につき2.5ml）を加え、細胞シートが完全に覆われるようにする。 37度で15分間インキュベートする。細胞を10mlの培地で注意深く再懸濁し（必要に応じてセルスクレーパーを使用する）、 300xgで5分間遠心し、細胞を新鮮な培地で再懸濁し、新鮮な培地を入れた新しいフラスコに分注する。

播種密度	1×10^4 細胞/cm^2
流体の更新	週2～3回
解凍後の回復	解凍後、細胞を5×10^4細胞/cm^2で播種し、凍結処理からの回復と接着を少なくとも 24時間以上行う。

解凍と培養

Confirm that the vial remains deeply frozen upon delivery, as cells are shipped on dry ice to maintain optimal temperatures during transit.
Upon receipt, either store the cryovial immediately at temperatures below -150°C to ensure the preservation of cellular integrity, or proceed to step 3 if immediate culturing is required.
For immediate culturing, swiftly thaw the vial by immersing it in a 37°C water bath with clean water and an antimicrobial agent, agitating gently for 40-60 seconds until a small ice clump remains.
Perform all subsequent steps under sterile conditions in a flow hood, disinfecting the cryovial with 70% ethanol before opening.
Carefully open the disinfected vial and transfer the cell suspension into a 15 ml centrifuge tube containing 8 ml of room-temperature culture medium, mixing gently.
Centrifuge the mixture at 300 x g for 3 minutes to separate the cells and carefully discard the supernatant containing residual freezing medium.
Gently resuspend the cell pellet in 10 ml of fresh culture medium. For adherent cells, divide the suspension between two T25 culture flasks; for suspension cultures, transfer all the medium into one T25 flask to promote effective cell interaction and growth.
Adhere to established subculture protocols for continued growth and maintenance of the cell line, ensuring reliable experimental outcomes.

品質管理と凍結保存

無菌性

マイコプラズマ汚染は、PCRベースのアッセイと発光ベースのマイコプラズマ検出法の両方を用いて除外される。
細菌、真菌、酵母のコンタミネーションがないことを確認するため、細胞培養物は毎日目視検査が行われる。

凍結培地	凍結保存培地としては、融解後の生存率を十分に高めるために完全増殖培地（ FBSを含む）＋10%DMSO、または回復を促進し凍結によるストレスを軽減するために最適化された浸透保護剤と代謝安定剤を含む CM-1（Cytionカタログ番号800100）を使用している。

保管条件

長期保存の場合、バイアルを-150～-196℃の気相液体窒素に入れる。80℃での保存は、液体窒素に移す前の短い暫定措置としてのみ許容される。

配送条件

凍結保存された細胞株は、輸送中約-78℃を維持するのに十分な保冷剤とともに、有効な断熱包装でドライアイスとともに輸送される。受領後、直ちに容器を検査し、遅滞なくバイアルを適切な保管場所に移してください。

寄付者

品種／亜種	BALB/c

法務・安全

安全上の注意事項

将来の融解のためにクライオバイアルを液体窒素に保存する場合、厳格な安全対策を遵守することが必須である。適切な保護手袋と保護衣は不可欠であり、液体窒素タンクへの凍結サンプルの移動中または液体窒素タンクからの凍結サンプルの移動中には、フェイスマスクまたは安全ゴーグルの使用が義務付けられている。これは、凍結試料を取り出す際に、凍結試料が爆発し、鋭利な破片が飛び散って怪我をするリスクを軽減するためである。

免責事項

当社の細胞は、試験管内での研究目的に限定して提供されるものであり、臨床的または診断的使用を意図したものではなく、ヒトへの投与や獣医学的目的に使用されるものでもありません。使用者は、研究環境におけるこれらの細胞の取り扱いと使用について、適用されるすべてのガイドラインと規制を遵守しなければなりません。

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB

保証

サイシオンは、製品の品質と生存率を保証します。
当社では、培養を開始した時点で、当社施設からの出荷後 60日間、細胞が生存可能であることを保証しています。
すべての材料が、分析証明書および／または製品シートに記載された仕様に適合していることを保証します。
詳細については、<a href=""/Who-we-are/Warranty/"" hreflang=""x-default"">Warranty Statement をご参照ください。

物質移転契約書の締結が必要	Yes

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB